

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書（普通徴収記載例）

特別徴収

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

4
新勤務先で最も下段の事項を記載し、一ヶ月間で記載して下さい。
1月から4月までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、記載せずに、新勤務先へ送付してください。
3
転勤先の宛名番号を記載してください。
2
氏名又は名称
1
個人番号
0
代表者の職氏名
1
個人民番号
0
会社名
1
生年月日
2
個人番号
1
1月1日現在の住所
0
給与の支払を受けなくなった後の住所

渋川 市長様		(特別徴収義務者)	住所(居所) 又は所在地	〒 012-3456 〇〇県××市△△1-2-3											
令和×× 年〇〇 月△△ 日提出			フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ											
			氏名又は名称	株式会社 〇×商事											
			代表者の職氏名	代表取締役 特徴 太郎											
			個人番号 又は法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
給与所得者															
受給者番号(整理番号)	フリガナ	トクショウイチロウ													
123456	氏名	特徴 一郎 (旧姓)													
生年月日	昭和 平成 50 年 1 月 1 日														
個人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2														
1月1日現在の住所	〇〇県××市△△3-2-1														
給与の支払を受けなくなった後の住所															

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、記載してください。

一括徴収の理由		8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。 (ア) 特別徴収税額(年税額) 140,000円 (6月から翌年5月分) (イ) 徴収済額 35,600円 (6月から8月分) (ウ) 未徴収税額 104,400円 (9月から翌年5月分) ↑ 普通徴収税額													
1. 異動が 年 12 月 31 日まで、申出があったため (月 日申出)															
2. 異動が 年 1 月 1 日以後で、特別徴収の継続の希望がないため															
異動者印															

※市町村処理欄	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
	12345	※市町村ごとに異なります	
特別徴収義務者指定番号	12345	※市町村ごとに異なります	
宛名番号	1		
課・係	人事課人事労務係		
氏名	特徴 花子		
電話	000-000-0000 (内線 123)		
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号			
異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収	退職した年の1月から退職時までの給与支払額	
1. 退職 2. 転勤 3. 合併 4. 休業 5. 長期欠勤 6. 死亡 7. 会社解散 8. 住所誤報 9. その他 (特別徴収不可)	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 (1月以降は必須) 月分で納入 (月 日納期分)	1,200,000 控除社会保険料額	
	3 普通徴収理由	60,000	
※「9. その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。			
1 (普B)	他の事業所で特別徴収 (例: 乙欄適用者)		
2 (普C)	給与が少なく税額が引けない (例: 年間の給与支給額が93万円以下)		
3 (普D)	給与の支払が不定期 (例: 給与の支払が毎月でない)		
4 (普E)	事業専従者 (個人事業主のみ対象)		

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※新規事業所の場合は記入不要です。)	課・係		新しい勤務先では 月割額 円を 月分から徴収し、納入します。		※市町村記入欄
新しい勤務先の住所 (居所) 又は所在地	連絡先の 氏名及び 所属課、 係名並び に電話番 号	氏名	受給者番号		
フリガナ					
氏名又は名称		電話	(内線)		
個人番号 又は法人番号			納入書 要・不要		
代表者の職氏名			新規の場合は、いずれかを○で囲んでください。		

【提出先】 〒377-8501 渋川市石原80番地 渋川市役所総務部税務課市民税係